



安田 教育長	<p>それぞれ担当からの説明をしていただきましたが、委員の皆さんからご意見、ご質問等ありましたらお出しいただきたいと思います。</p> <p>不登校担当課長の資料2ページの下の「新規不登校数」という表は、年間30日を想定した数ということですね。</p>
赤尾担当課長	<p>年間30日の、何人の子どもが新しく不登校になっているかということです。</p>
安田 教育長	<p>上の表は、月7日以上欠席者ですね。</p>
赤尾担当課長	<p>そうです。</p>
安田 教育長	<p>小学校5年生で多いというのは、何が原因なのかと見ていますか。</p>
赤尾担当課長	<p>友だち関係のトラブルを引きずっている。あるいは暴力行為等々を見てしんどくなっている。または、友だち関係でうまく調整がいかなくて、大人不審になっている子どももいるかという感じがします。</p>
安田 教育長	<p>改善されてきている子どもがたくさんいて大変ありがたいことです。何か秘訣はありますか。そのプラス要因を探りたいのですけれど。</p>
赤尾担当課長	<p>今度、そういうケースを公表しようという段取りをしているのですが、共通するケースは、学校と、ステップさんや相談センターなど、いろいろな関係機関をうまく回している。つながりながら応援できているということがあるかなと思っています。</p> <p>もう1つはアプローチの仕方に、脅かさずに、でも、ちょっとずつ社会や学校とつながろうとするステップを踏んでくれたケースはうまくいっていると思います。</p> <p>そして、小学生はまだしっかりつかんでないのですが、中学生は明らかによくなっている子どもさんが多いのですが、決定的な中学生の理由は「友だち」です。</p> <p>友だちが声をかけてくれたというのが、学校へ来られている子どもたちのカウンセリングの中でも、そういう声をたくさん聞きます。小学校は大人、先生との関係が多かったかなと思います。</p>
安田 教育長	<p>昨日も別件で日野小学校の別室を見に行っただけですけど、やはり同じ</p>

	<p>ように、友だちが声を掛けてくれたので学校に来られるようになったという子がいました。その子が黒板にした落書きがそのまま残っていました。そういう友だちの力というのはやっぱり大きいなと改めて思いました。</p>
赤尾担当課長	<p>文科省が令和2年に行った不登校の子どもを対象とした調査でも、その結果が出ています。先生でも専門家でもなく、友だちですという答えが多かったです。</p>
安田 教育長	<p>ありがとうございます。皆さん、どうでしょう、よろしいですか。</p> <p>(なし)</p>
安田 教育長	<p>またありましたら、後ほどでも結構ですので、お出しいただきたいと思います。</p> <p>それでは、急ぎますけれども、先に進みたいと思います。</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p><b>日程6 今後の予定等</b></p> <p>「日程6 今後の予定について」、学校教育課から順次、説明をお願いします。</p> <p>(説明)</p>
安田 教育長	<p>ひとつおり説明をしてもらいましたが、委員の皆さんからご意見、ご質問をどうぞお出しください。</p> <p>図書館長、この間、「こども・若者プレイス」をのぞかせていただいたのですが、たくさん子どもたちが来ておられましたね。人口割からすると結構多いと思いますが、どうですか。</p>
平松 館長	<p>ありがとうございます。大々的に紹介しているわけではないのですが、日野町ならではのロコミという形で、子どもたちに活用いただいています。</p> <p>通常ですと、いろいろなところの椅子や机が使われるのですが、お友だち同士4～5人くらいいっしょだと、部屋を開けてくれないかと、自分たちから申し出があります。とくに開けますよというのを紹介しているわけではないのですが、自分たちから頼んで使って</p>

	<p>くれていることから、自主性があるなと思います。我々の方からアピールしないといけないなと思ってはいるのですけれど、そのような状況です。</p>
安田 教育長	<p>視聴覚室だけではなくて、奥の方の会議室だけではなくて、郷土学習資料などが並んでいる北側のスペースも使っていいわけですか。</p>
平松 館長	<p>もちろんです。あそこは土日になると中高生が朝早くからいらっしやって、席を確保してというか、夕方5～6時に親が迎えに来て一緒に帰るというパターンです。</p>
安田 教育長	<p>結構、勉強に使っているわけですね。</p>
平松 館長	<p>席の取り合いとまではいかないですけど、北側のスペースなどは大人と自然にすみわけがなされていて、左側が子どもたち、右側が大人たちというふうになっています。なぜかわからないですが、自然に。</p>
安田 教育長	<p>別のところでも聞いたのですが、以前みたいに一人が受験勉強に向き合うという形ではなくて、友だちと一緒に勉強するというスタイルに変わってきたのかなと思っています。</p> <p>先日、中学校のPTAの要望があったのですが、生徒会から、テスト前にみんなが勉強できるようなスペースを開けてほしいという要望があったのですよ。</p> <p>今度、中3生には、1月19日・20日・22日・23日に、防災センターの1階を開放します。</p> <p>中学1年・2年生は、2月19日・20日・24日・25日の4日間、防災センター1階を勉強できるスペースとして開放します。</p> <p>今、生徒会が自分たちで、「こういうルールで使います」という決まりを相談して決めて、使用します。なんか勉強のやり方が変わってきたのかなという感じがします。</p>
赤尾担当課長	<p>校内フリースクールをよく見に行っているのですが、受験直前だから静かに勉強している子と、わからないことが出てきた場合は聞き合いながら、お互いにテスト問題を出し合ったりなど、小さな声で、邪魔しないようにやっていました。</p>

安田 教育長	<p>毎週水曜日に開催してもらっています「地域未来塾」もそんな感じですよ。みんなで勉強に向き合う、そんな感じです。</p> <p>あと、行事予定で追加ですが、日野中の女子バスケット部が12月27日・28日・29日に西日本の大会へ出場します。今年、男子が全中へ出場して大変優秀でしたが、来年度はたぶん女子が勝ち進むような感じですよ。</p> <p>それと、南比都佐小学校の6年生の子どもたちが明日、「ふるさと滋賀探究交流会」ということで、県庁でプレゼンをしてくれます。清水さんの子どもさんも参加されますね。</p>
清水 委員	<p>一応、親御さんに行けるかいけないかの希望を、担任の先生が自主的にオファーをかけてくださって、子どもたちには招待されたという体裁で参加します。</p>
安田 教育長	<p>「南比の自慢できるところ」というタイトルで発表してくれます。</p> <p>1月10日に新年祝賀式がありますので、その時にも6年生の子どもたちが地域の皆さん向けに、ちょっと内容は変わりますが、発表してくれます。</p> <p>総合的な学習とかふるさと学習の、最終の仕上げ、子どもたちの出口というか、発表の場というか、そういうものをつくってくださると大変ありがたいと思います。今度、岡井担当課長がおっしゃった2月14日に、子どもの活躍の場所を用意してくださるというのは大変ありがたいことだと思っています。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p><b>日程7 その他</b></p> <p>それでは、日程7のその他に移ります。</p> <p>(説明)</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p><b>日程9 閉会</b></p> <p>それでは、これで12月定例会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>